

	催し名・申込み	とき・ところ	内容(対象は市内在住の人に限り)
妊婦	<b>パパママ教室</b> 4/5(日)~5/10(日)に、 市ホームページから  ID:1002386	5/13(水)、6/3(水)(全2回) 9:30~11:00 総合保健医療センター	第1回(妊娠中の過ごし方、歯科・栄養のポイント)、第2回(出産・育児について学ぶ) <b>対 定</b> 妊娠6か月(20週)以降のママとパパになる人(1人でも可)・20組(先着順) <b>持</b> 母子健康手帳、マタニティ食事レッスン(手帳交付時配布) ※ 第2回にはお薬相談あり(希望者のみ)
	<b>日曜パパママ教室</b> 4/5(日)~5/26(火)に、 市ホームページから  ID:1002387	5/31(日) 10:00~11:50 総合保健医療センター	パパとしての役割や、夫婦で赤ちゃんを迎えるために必要なことを学ぶ <b>対 定</b> 妊娠7か月(24週)以降(多胎は妊娠6か月(20週)以降)の初めてママとパパになる人(夫婦で参加)・40組(先着順) <b>持</b> 母子健康手帳
乳幼児	<b>モグモグごっくん教室</b> ①4/5(日)~5/7(木) ②4/5(日)~5/18(月)に、 市ホームページから  ID:1035692	①5/12(火) ②5/21(木) 9:45~11:30 総合保健医療センター	離乳食前期の進め方、口の発達・ケア、生活リズムなどを学ぶ <b>対 定</b> 4~6か月児(第1子)の保護者・各30組(先着順) <b>持</b> 母子健康手帳、バスタオル
	<b>カミカミ歯っぴー教室</b> 4/5(日)~5/19(火)に、 市ホームページから  ID:1035693	5/22(金) 9:45~11:30 総合保健医療センター	離乳食後期の進め方、口の発達・ケア、生活リズムなどを学ぶ <b>対 定</b> 8~11か月児(第1子)の保護者・25組(先着順) <b>持</b> 母子健康手帳、テキスト(モグモグごっくん教室参加者のみ)
	<b>乳幼児健康相談</b> 前日までに、電話で  ID:1002356	①5/8(金) ②5/29(金) 9:30~11:20 ①総合保健医療センター ②保健センター	乳幼児の発育発達・言葉・離乳食・授乳・口のケア・食べさせ方などの相談 <b>持</b> 母子健康手帳、バスタオル

郷土愛と誇り・愛着!!



かすがい

起

承

転

結

No.40

市長 石黒直樹

やわらかな陽射しに心ほどける4月。皆さん、いかがお過ごしでしょうか。この季節は入園、入学、就職、異動など、新しい生活をスタートさせる方も多いのではないのでしょうか。春日井市も新年度を迎え、気持ちも新たに歩みを進めています。

さて、先日、「郷土愛」についてお話しをする機会がありました。郷土愛と聞くと、どこか大きな言葉に感じられるかもしれませんが、決して特別なものではありません。朝のあいさつ、地域行事への参加、地元のお店での買い物など、日々の生活の積み重ねが、「このまちが好き」という思いを育てていくのだと思います。

そして私は、郷土愛の土台には必ず「人」の存在があると考えています。人との関わりを通して生まれるまへの愛着。だからこそ、地域全体で未来を担うこともたちを見守り、育んでいくことが何より大切です。子どもを大切にすることは、きっと子どもたちからも大切にされるまになるでしょう。

最近では「シビックプライド」という言葉も広がっています。まちに誇りや愛着を持ち、まちの一員として主体的に関わろうとする気持ちのことです。自分の暮らすまちを自分事として捉える、その当事者意識こそが、まちへの誇りや愛着をより強くしていきます。春日井市を好きだと思おう人、春日井市をより良いまちにしたいと願う人が増えるほど、まちの価値は高まります。少子化による人口減少が進む中、持続可能で活力あるまちづくりを進めるためにも、「春日井ファン」をぜひ一緒に増やしていきましょう。

春日井市は本年度も、防災・生活安全、健康・福祉、子育て・教育、市民活動・文化・スポーツ、都市基盤・産業、環境、そして行財政運営に全力で取り組めます。引き続き、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

変えるためだけの変化ではなく、良さを伸ばす進化を大切に、郷土愛とシビックプライドを胸に人と人がもつとつながる春日井市へ。